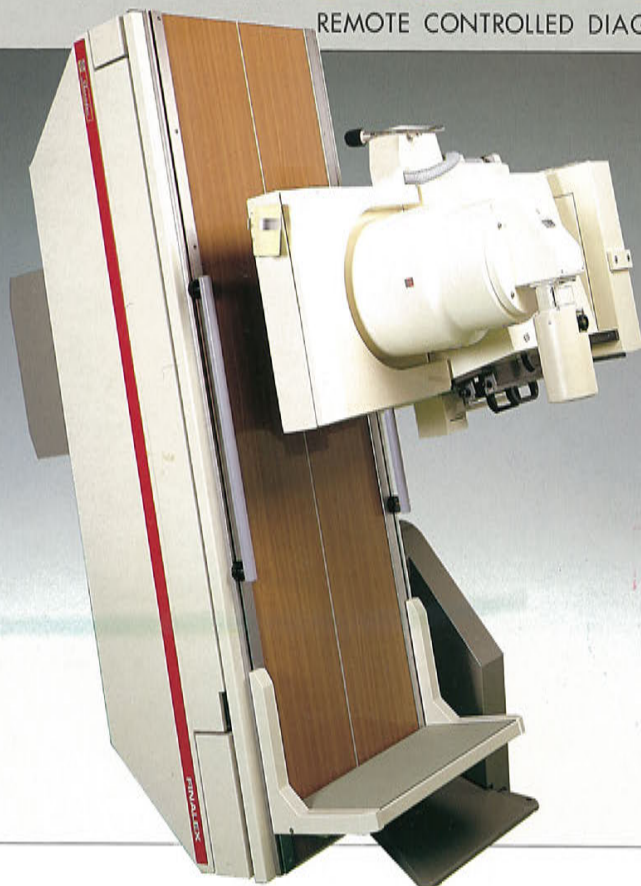


1チャンネル2サイズカセットレス式透視撮影台

新製品

FINALEX[®] ASZ-10A

REMOTE CONTROLLED DIAGNOSTIC TABLE



この装置は、消化管系精密診断にふさわしいシャープな写真をタイミングよく得られる、アンダーテーブルチューブ方式の1チャンネル2サイズカセットレス式透視撮影台です。さらに、一段とテーブル回りが解放されたアイランドタイプなので近接での診断も容易に行える、静かで動きのスムーズな装置です。

特長

① 鮮鋭度の高い写真がえられます。

X線焦点、被写体および感光系（フィルム・増感紙）の位置関係を、最大のレスポンスが得られる拡大率（至適拡大率）になるよう配列しています。このため、ディテールの描写に豊かな鮮鋭度の高い写真が得られます。

② 1チャンネル2サイズカセットレス式高速速写撮影装置を備えています。

サプライマガジンを入れ換えることにより、四切、大陸判のフィルムを使い分けできます。

③ 診断がはかどります。

撮影直前に、速写部を被検者に自動的に接近させる「オートアプローチ機構」により、つねに被検者に密着した

撮影が行えます。さらに、天板移動時の速写部の退避量を少なく制御し、再接近に必要なロスタイムを減少させています。

④ 連写機能（連続分割撮影）を備えています。

2回/秒で、四切判・大陸判のタテ2分割撮影が連続的に行えるので、造影剤の流れるタイミングを取るのが難しい食道造影撮影などに、威力を発揮します。

⑤ 限られたスペースを最大限に活用できます。

側方向からマガジンの交換ができる、サイドローディング方式を採用しています。このため、装置を壁面に近づけて設置できるので、実用作業空間を広く取れます。